



三重県誕生一五〇周年記念春季企画展

斎王のつとめ

斎王の参宮と
離宮院

令和8年

4月18日(土)～6月14日(日)

前期：4月18日(土)～5月17日(日) / 後期：5月19日(火)～6月14日(日)

会場 斎宮歴史博物館 特別展示室

開館時間 9時30分から17時まで(入館は16時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日。※5月7日(木)は開館)

主催：斎宮歴史博物館 協力：一般社団法人明和観光商社
斎内親王参宮図(複製)〔原資料：神宮徴古館蔵〕、神都名勝誌 卷四「長元託宣之図」(いずれも斎宮歴史博物館蔵)



150th Anniversary
三重県誕生
150周年 JAPAN CULTURAL EXPO 2020

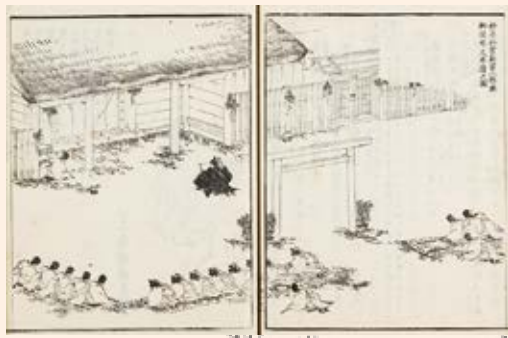


日本遺産 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮
斎宮歴史博物館
Saiku Historical Museum



齋王の最も重要なつとめは、年に三回、伊勢神宮の三節祭（六月と十二月の月次祭、九月の神嘗祭）に参宮して奉仕することでした。齋宮を出立した齋王は、宮川の手前にあった離宮院を起点にして、外宮、内宮の順に参宮しました。齋王の祈りは、どのように行われたのでしょうか。齋王の役割とは、どのようなものであったのでしょうか。

本展覧会では、齋王の本来のつとめである伊勢神宮への奉仕を、様々な資料から紹介します。



（上から）伊勢両社宮画、神都名勝誌巻二「祈年神嘗新嘗三祭典勅使祭文奉読図」、神宮雜例集、伊勢参宮名所図会「小俣離宮院旧趾」
（すべて齋宮歴史博物館蔵）



史跡離宮院跡（伊勢市小俣町）

関連イベント

バスツアー 齋王参宮の道～史跡離宮院跡を訪ねる～

日程：5月9日（土）、30日（土）

齋王の参宮ルートに関連したバスツアーを開催します。

申込み方法などの詳細は、後日ホームページなどで公開します。お楽しみに！

共催：明和町日本遺産活用推進協議会

展示解説会

学芸員がみどころを解説します。

日時：4月25日（土）、5月23日（土）

13時30分から1時間程度

参加方法：事前申込不要 当日の企画展観覧券が必要です

ワークシートにチャレンジ！

鑑賞ガイドやクイズで、展示をもっと楽しめるワークシートです。

参加方法：企画展の入口カウンターにて配布
当日の企画展観覧券が必要です



日本遺産 祈る皇女齋王のみやこ 齋宮

齋宮歴史博物館
Saiku Historical Museum

開館時間 9時30分から17時まで（入館は16時30分まで）
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日。※5月7日（木）は開館）
観覧料 （常設展）一般 340円（270円）、大学生 230円（180円）
（企画展）一般 400円（320円）、大学生 320円（250円）
（共通券）一般 700円、大学生 510円
高校生以下無料。（ ）内は20名以上の団体料金

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503
TEL：0596-52-3800 FAX：0596-52-3724
E-mail：saiku@pref.mie.lg.jp
https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/



ホームページ



Instagram



X（旧ツイッター）

